

平成 28 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィレッジヴァンガード
コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 白川 篤典
(JASDAQ・コード 2769)
問合せ先 取締役管理本部長 滝島 知樹
電話 052-769-1150

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開示いたしました「(開示事項の経過報告) 連結子会社の株式及び貸付債権譲渡完了に関するお知らせ」の内容を踏まえ、平成28年7月14日に公表いたしました平成29年5月期(平成28年6月1日～平成29年5月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正について

1. 平成 29 年 5 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想の修正(平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	17,416	△128	△238	△375	円 銭 △48.65
今 回 修 正 予 想 (B)	17,416	△128	△238	△525	△68.24
増 減 額 (B-A)	0	0	0	△150	
増 減 率 (%)	0.0	0.0	0.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 5 月期第 2 四半期累計)	21,648	△221	△246	△408	△53.06

2. 平成 29 年 5 月期通期連結業績予想の修正(平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	37,772	634	525	18	円 銭 2.40
今 回 修 正 予 想 (B)	37,772	634	525	△132	△17.20
増 減 額 (B-A)	0	0	0	△150	
増 減 率 (%)	0.0	0.0	0.0	—	

(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 5 月期通期)	46,758	△271	△348	△4,353	△565.70
--------------------------------	--------	------	------	--------	---------

3. 平成 29 年 5 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想の修正(平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)
(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	16,917	△188	△307	円 銭 △39.81
今 回 修 正 予 想 (B)	16,917	△188	△397	△51.56
増 減 額 (B-A)	0	0	△90	
増 減 率 (%)	0.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 5 月期第 2 四半期累計)	16,621	△52	△153	△19.95

4. 平成 29 年 5 月期通期個別業績予想の修正(平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	36,635	587	106	円 銭 13.78
今 回 修 正 予 想 (B)	36,635	587	16	2.07
増 減 額 (B-A)	0	0	△90	
増 減 率 (%)	0.0	0.0	△85.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 5 月期通期)	36,360	709	△4,546	△590.66

II. 修正の理由

(連結業績)

第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、第 1 四半期累計期間において、本日開示いたしました「(開示事項の経過報告) 連結子会社の株式及び貸付債権譲渡完了に関するお知らせ」の内容のとおり、子会社売却に伴う特別損失 150 百万円を追加で計上するため、親会社株式に帰属する四半期純利益が 150 百万円減少する見込であり、通期業績予想につきましても親会社株主に帰属する当期純利益が 150 百万円減少する見込であることから、業績予想の修正を行うものであります。

(個別業績)

第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、第 1 四半期累計期間において、本日開示いたしました「(開示事項の経過報告) 連結子会社の株式及び貸付債権譲渡完了に関するお知らせ」の内容のとおり、子会社売却に伴う特別損失 90 百万円を追加で計上するため、四半期純利益が 90 百万円減少する見込であり、通期業績予想につきましても当期純利益が 90 百万円減少する見込であることから、業績予想の修正を行うものであります。

※上記業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上